



ついに  
100号!!



みんなで  
つくります

住みやすいまち

かなざわ

創刊号が出たのは  
40年前だそうじゃ

福祉って?

社協って?

三世代家族、金沢さんちの  
みんなが考えてみました。

# かなざわの福祉の取組を伝えて 100号

100号の発行にあたり、福祉かなざわの創刊  
当時から今号までのあゆみを紹介します。

第32号(平成7年12月発行)  
“ボランティアハウス金沢が出来た”

**創刊号**  
(昭和50年発行・  
タブロイド版年1回)

世の中では…ベトナム戦争終結。ロ  
ッキード事件。第2次石油ショック。

第13号(昭和62年発行)  
“福祉の都市環境づくり  
金沢区がモデル地区に”



第26号(平成6  
年発行)「福祉か  
なざわ」のデザイ  
ナー、勝野真美さ  
んの切り絵デザイ  
ンが始まる。

世の中では…  
国鉄分割民営化。利根川  
進さん、日本人初のノー  
ベル生理学・医学賞受賞。  
青函連絡船廃止。リクル  
ート事件。

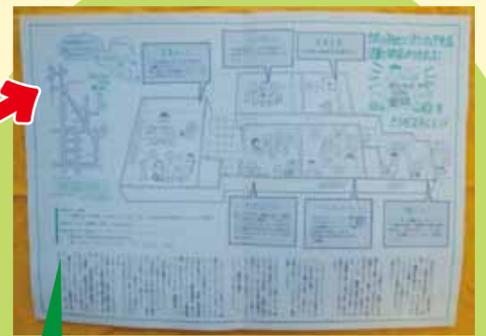
初の「こども版」  
(平成7年発行)  
“勇気を出して、声をかけてみる”



小中学生向きに  
編集委員が作成。  
子どものボラン  
ティア経験などを紹  
介。9号(15年)  
まで続いた。

世の中では…1月17日早朝、阪神  
・淡路大震災発生。被災者に心の病、  
急増。被災地に全国からボラン  
ティアが集まり「ボランティア元年」と  
いわれた。

第31号(平成7年  
発行)金沢文庫駅  
周辺の車いすおで  
かけマップ掲載。  
20~30代女性6  
人が調査・制作。



助産施設だった建物を借りて開設した  
ボランティアハウス。3か月で800人が  
利用、紙面の多くを割いて平面図など  
を紹介した。

第77号(平成20年発行)  
“絵記号で伝えたい! ~障害の  
ある人とのコミュニケーション”

班回覧による配布となり、  
目立つようにとカラー化。  
現在の形に。



世の中では…厚労省「こ  
れからの地域福祉のあり方  
に関する研究報告書」  
(20年)。リーマン・シ  
ョック(世界金融危機)、  
派遣切りと年越し派遣村。

第73号(18年発行)  
“高齢者福祉のよろず相談  
窓口~地域包括支援セン  
タースタート”

世の中では…障害者自立支援法施行  
(17年)。JR福知山線脱線事故  
(17年)。介護保険制度改定(18  
年)。新潟県中越沖地震(19年)。



第50号(平成12年発行)  
“あなたは…地区社協を知っ  
ていますか?”

50号では、金沢区の地区社協  
のあゆみ・活動などを紹介。



第41号(平成10年発行)…  
特集“私たちはボランティアをこう考える”

第46号(平成11年発行)  
“いきいきセンター金沢が  
オープンしました!”

今年が開設から15年目のいきいきセ  
ンター金沢、そのオープンの特集した。  
ボランティアハウス金沢は、ボラン  
ティア金沢に名称を変更。



世の中では…65歳以上人口が2千万人を突破。NPO法成立  
(10年)。地域福祉権利擁護事業の開始(11年)。介護保険  
法成立(12年)。

第86号(平成23年発行)  
“第2期金沢区地域福祉保健計画~  
いきいき金沢ささえあいプラン~の概要”

区役所が計画した地域福祉保健計画と区社  
協が計画した地域福祉活動計画が一体化し  
た、福祉のまちづくりを紹介。



世の中では…3月11日午後、東日本大震災発生。横浜は震度5強(中区)を記録。  
金沢区は震度3。区内臨海部に被害。交通がマヒ状態になり帰宅困難者多数。なで  
こジャパン、女子サッカーW杯優勝(21年)。

第93~95号(平成25~26年発行)  
“こころのバリアフリー”

年度内に発行する3号を共通のテーマで編集した  
第一弾。障がいのある人への理解促進を紹介。



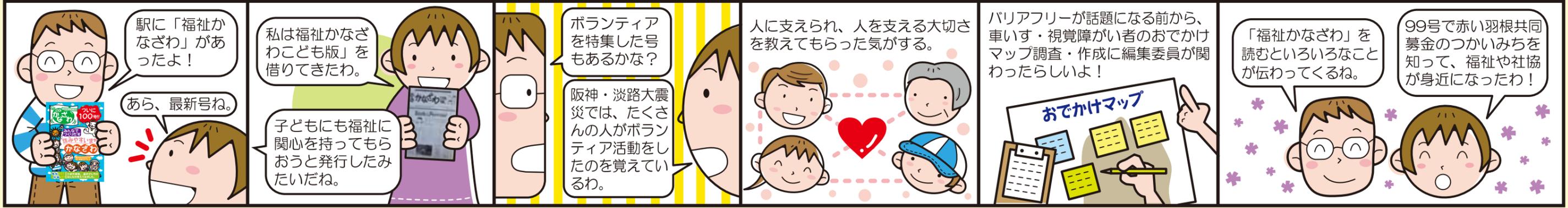
世の中では…富士山、世界文化遺産に登録(25年)。  
消費税率8パーセントに(26年)。

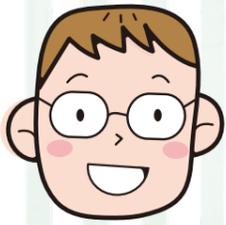
第96~98号(26~27年発行)  
“隣近所の顔のみえるまち  
かなざわ”

共通テーマでの発行第二弾。  
隣近所の人たちが互いに助け  
合う事例を取材して紹介。

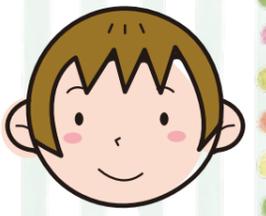


世の中では…広島市で豪雨による土砂  
災害(26年)。子どもの貧困対策の推  
進に関する法律施行(26年)。





# わたしたち、いきいきセンター金沢にある 区社協(金沢区社会福祉協議会)へ行ってみました



金沢文庫駅から徒歩8分。いきいきセンター金沢には、ボランティアの相談窓口や地域ケアプラザ、障がいのある人が働く喫茶・軽食の店、福祉機器の見学や相談ができる場所、ボランティアの活動場所や老人福祉センターなどもあります。趣味グループの展示利用のため、1階ロビーでは写真の愛好家グループが作品展を開いていました。



**えり** 夏休みに、地域ケアプラザで障がいのある同じ年代の人たちとカレーを作って一緒に食べたの。仲良くなって、海の公園に遊びに行ったわ。

## 障がいのある子ども・大人への支援

- 社協では**
- 学校に通う障がいのある子どもと夏休みを一緒に過ごす「サマーフレンド」などの余暇支援
  - 障がいのある人たちと地域の人たちの交流を目的とした「ふれあい運動会」の開催 など

**はじめ** 学校で「車いす体験」があるんだ。車いすを使っている人の話を聞いたり、実際に車いすに乗ってみたり、押してみたりできるんだって。お姉ちゃんが受けた福祉の授業では、手話で簡単な挨拶を勉強したんだって。

## 福祉教育の推進

- 社協では**
- 区内の幼稚園・保育園、学校や企業などでの福祉についての理解講座を支援
  - 車いす体験、アイマスク・白杖を身につけての誘導体験、点字器、高齢者疑似体験セットの貸出

**てつや** パソコンの趣味を生かして、地域の情報発信を手伝おうと思うんだ。地区社協で広報紙の発行に携わっている幼なじみは、取材でまちを歩くからいろいろな人と出会えるし、まちの様子がわかるから、見守りや防災の意識が高まったって。

## 地区社協(地区社会福祉協議会)を応援

- 社協では**
- 地域福祉保健計画地区別計画の策定・推進支援
  - 地区社協会長会議・事務局長会議の開催
  - 地区社協活動運営費・事業費等の助成
  - 役員研修

**かずこ** 80歳になる一人暮らしの栄子さんは、お金の管理を「あんしんセンター」に任せようよ。生活に必要なお金の相談にのってもらえるのも心強いわ。

## 困りごとへの対応… あんしんセンター、 生活福祉資金の貸付

- 社協では**
- 福祉サービスの利用、金銭の管理などが一人では困難な高齢者・障がい者を支援する「あんしんセンター」運営
  - 所得の低い人や高齢者・障がい者などの世帯に福祉資金・教育支援資金などを貸付

**しょうたろう** 知り合いの鈴木さんは、ボランティアが運転する「いきいき号」で通院しているよ。かずこの友だちも「いきいき号」で外出しているね。ご近所の佐藤さんは、養護学校に通うお子さんのガイドボランティアをやっているよ。

## 送迎サービス・移動情報センターの運営

- 社協では**
- 公共交通機関の利用が難しい高齢者・障がい者の外出を、ボランティアが運転する「いきいき号」で支援
  - 障がい者が快適に外出するための相談・利用ができるサービスの情報などを提供
  - 障がい児の通学などを支えるガイドボランティアの派遣、余暇活動の支援

**なおこ** 子育てサロンではバザーの売上げを「善意銀行」に寄付しているのよ。ボランティアグループなどの活動には善意銀行の寄付が役に立っているそうよ。「いきいき金沢助成金」という制度も、活動を支えていると聞いたわ。

## ボランティアセンター・ 善意銀行の運営

- 社協では**
- ボランティア活動の相談・登録・コーディネート
  - ボランティア講座の開催
  - ボランティアに関する情報提供
  - 善意銀行(金品の寄付の受付・配分)の運営

金沢さん家族の会話からは、かなざわに暮らす一人ひとりが、地域をより良いまちにしようと、自分にできることから取り組み、活動を通じて一人ひとりがつながっていく様子が伝わってきます。

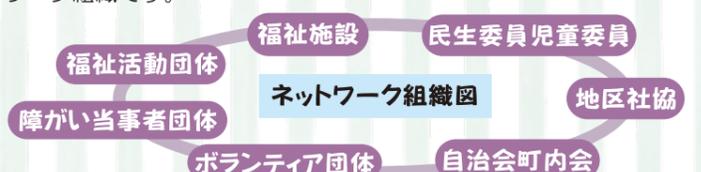
## 区社協は、地域のさまざまな立場の人たちが会員となり構成されているネットワーク組織です

区社協の会員はそれぞれの立場に沿った部会・分科会(自治会・町内会分科会、ボランティア・市民活動団体分科会など)の集まりの場などを通じて「どうすれば、金沢区民が安心して自分らしく暮らせるまちになるのか」を話し合っています。区社協は、この部会・分科会での議論をもとに、会員のネットワークを活かして課題解決に取り組んでいます。この「福祉かなざわ」も、各部会の代表が集まる「福祉かなざわ編集委員会」という場でアイデアが話し合われ、発行されています。

区社協の会員になってさまざまな意見を発言している人、配食や子育て・送迎サービスなどのボランティアをしている人が、あなたのまわりにもきっといると思います。区民の誰もが、自分のできることで金沢区を良くするためのネットワークに参加することができます。

### 金沢区社会福祉協議会 組織

地域のさまざまな立場の人たちが会員となり構成されているネットワーク組織です。

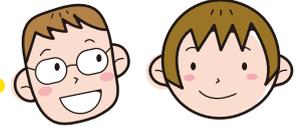


他に、専門機関、社会福祉関係行政機関、学識経験者など

# \* \* ボランティアセンターだより \* \*

記念すべき福祉かなざわ100号の発行にあたり、ボランティアセンターの前身であるボランティアハウスが開設された20年前の活動の様子を少し紹介します。一番多かった依頼は、養護学校・作業所への通学・通所支援です。自閉症児の下校後の保育や、通院の送迎も多くの依頼がありました。また、入院中の方の食事介助も、ボランティアが引き受けていました。

時代の移り変わりや、制度の創設・改正等により、依頼も様変わりして、



## 現在

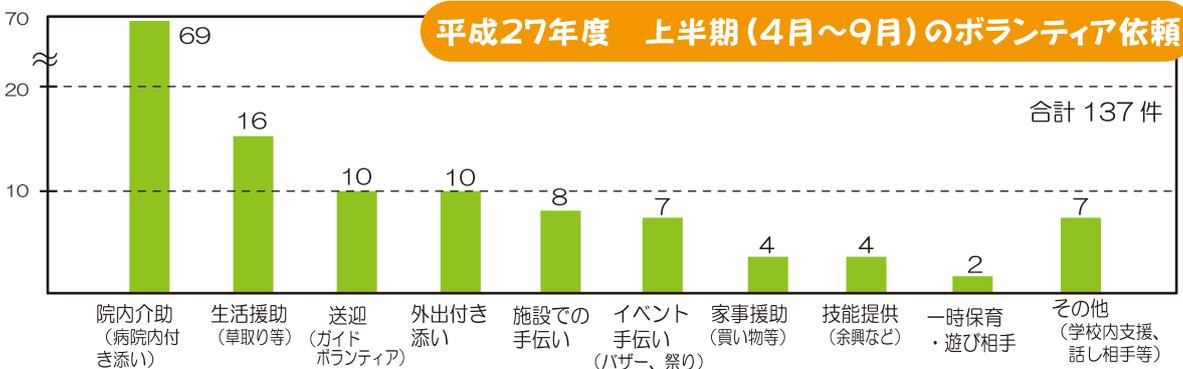


今年度上半期にボランティアセンターに寄せられた依頼のほぼ半数を占めるのは、院内介助（病院内の付き添い）です。病院内を一人で移動することが不安な方や、車いすの介助が必要な方々に大変喜ばれています。

また、高齢者宅の草取りの依頼もあります。

送迎（ガイドボランティア）は、障がいをお持ちの方の移動を支援する活動です。通学、通所の場合は継続になることが多いため、多くのボランティアさんの支援が必要になります。

その他、学校内支援、イベントのお手伝い等、今年も多くのボランティアさんにご支援いただきました。心より、お礼申し上げます。



## 院内つきそいボランティア養成講座 開催決定

平成28年2月10日（水）9:30～11:50  
いきいきセンター金沢 2階 多目的ホール

病院内を付き添ってくださるボランティアが求められています。どなたでも参加できます。車いすの操作の実践もあります。ご興味のある方は、下記ボランティアセンター連絡先までお問い合わせください。

### 保育サポートボランティア募集中

【団体】かもめの会（幼児）こあらグループ  
【日時】毎週月曜日 9:30～13:30  
【場所】能見台ふれあい館 金沢地域活動ホーム りんごの森  
心身の発達に遅れや、障がいのある子どもの自立を目指した活動のサポートです。

### デイサービスボランティア募集中

【団体】横浜市柳町地域ケアプラザ  
【日時】月～日曜日 9:00～16:00  
【場所】横浜市柳町地域ケアプラザ  
デイサービスにて、利用者さんの話し相手やお茶出し、ドレイヤーかけの活動を行います。  
活動は週1回～、午前のみ、午後のみ活動も可能です。活動の曜日、時間などご相談ください。



金沢区ボランティアセンター

時間：月～土 9:00～17:00（日曜・祝日・年末年始を除く）

TEL:045-784-2222

FAX:045-784-9011



**善意銀行寄託者**（平成27年6月25日～平成27年10月30日）以下の方々からご寄付いただきました。ありがとうございました。（敬称略）  
イトーヨーカドー労働組合 能見台支部、日本発条労働組合 横浜支部、泥亀町内会、横浜労働者福祉協議会 なぎさ支部、N・T健康体操、横浜南間税会 金沢支部、金沢区教会、金沢区吟剣詩舞道連盟、金沢区婦人団体連絡会、横浜市管工事協同組合 金沢支部、環境事業推進委員金沢区さわやかママ 他匿名7件 計527,342円



平成27年12月1日発行「福祉かなざわ100号」

「福祉かなざわ」編集委員会

社会福祉法人横浜市金沢区社会福祉協議会

録音版も  
あります

〒236-0021 横浜市金沢区泥亀1-21-5

Tel 788-6080 Fax 784-9011

HP <http://www.kanazawa-shakyo.jp/>

Mail [info@kanazawa-shakyo.jp](mailto:info@kanazawa-shakyo.jp)